

岸和田保健所運営協議会開催結果報告書

令和7年度 第1回	日 時	令和7年7月30日(月) 午後2時～午後2時50分	出席者	委員 17名	協 議 会 名 役 員 名	会長	佐野 英利
	場 所	岸和田市立浪切ホール1階多目的ホール		職員 18名		副会長	酒井 了
				傍聴者 0名		副会長	浦田 尚巳
議 事	議事の要点		委員の意見	保健所の回答			付記
保健所事業の概要について	1. 企画調整業務について 2. 衛生課業務について 3. 地域保健課業務について						
医療的ケア児者が安心できる 災害時支援体制を目指して	岸和田保健所災害時人工呼吸器等充電ステーション事業		・災害支援体制について、発災からどれくらいの時間経過 までを想定しているか。	・発災後、復興するまで、患者様が普通の生活を取り 戻すまでを想定している。充電ステーションは電気が復 旧するまでを想定している			
			・医療的ケア児の医薬品の確保等に関して体制を整備し ているか。	・医薬品の確保について、保健所単独での事業は今の ところない。大阪府と大阪府薬剤師会の間で協定を結 んでおり、モバイルファーマシー等の体制を作りつつあ る状況である。			
			・協定や、モバイルファーマシーには、医療的ケア児に関 する特別な医薬品は含まれていない。医療的ケア児に関 する医薬品は、流通量も少なく、取り扱える薬局が決まっ ているものもある。医薬品の確保計画が必要になってくる と考えられる。災害訓練等の際に、できれば薬剤師会も含 めてしていただきたい。保健医療調整本部は薬事に関し ても入っているため、しっかり連携できる体制をとっていただ きたい。	・医薬品の確保体制の整備について、これから充実し てやっていけるよう訓練も薬剤師会の方に協力してい ただけるようなことも想定しながら進めていきたいと思 う。			
その他	特になし						